

微博（ウェイボー）A ADR(WB)

【セクター】 インターネットサービス

【市場】 NASDAQ

【企業概要】

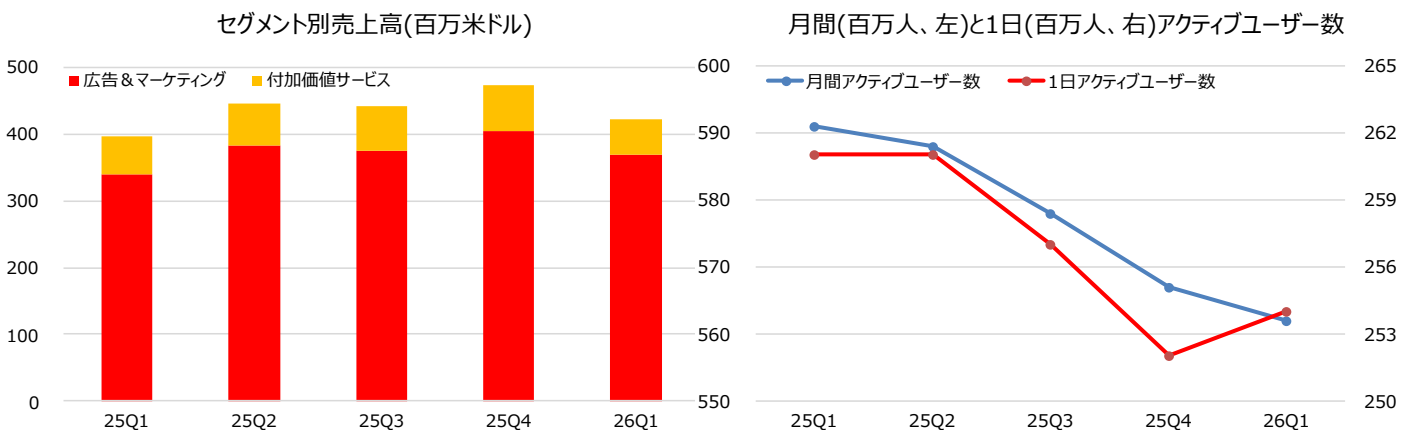
微博（ウェイボー、Weibo Corporation）は、中国を代表するソーシャルメディア企業です。ミニブログ型SNS「微博」を運営し、ユーザー投稿、ニュース、芸能・スポーツ、ライブ配信などを通じて情報発信と交流の場を提供しています。収益の中心は広告・マーケティングサービスで、企業やブランド向けにターゲティング広告やプロモーション機能を展開します。米ナスダックにADR、香港市場に普通株を上場しています。

【業績】（単位：売上高、純利益は百万米ドル、EPS、1株配当、BPSは米ドル、ROE、自己資本比率は%、売上高、純利益、EPSは調整後ベース）

決算期	売上高	純利益	EPS	1株配当	BPS	ROE	自己資本比率
24.12期	1,755	410	1.57	0.82	14.3	8.7	55.0
25.12期	1,757	437	1.65	0.61	16.1	12.1	56.5
26.12期（予）	1,844	399	1.63	0.54	17.1	7.9	-

※EPS：1株当たり利益、BPS：1株当たり純資産、ROE：株主資本利益率 1ADR=1原証券（出所）BloombergのデータよりSBI証券作成

【主要指標】



(出所) 会社資料よりSBI証券作成

(出所) 会社資料よりSBI証券作成

【会社の見方】

26.12期Q1決算は、広告事業の下げ止まりとユーザー基盤の質的改善が確認できる内容でした。売上高は前年同期比6%増、うち広告・マーケティング収入は同9%増と回復し、インターネットサービス、自動車などが成長を牽引しました。一方、月間アクティブユーザーは5.62億人とやや弱含みましたが、会社側はチャネル投資の絞り込みを進める中でも、フィード改善や動画視聴拡大によってデイリーアクティブユーザーは2.54億人と底堅く推移したと説明しました。ただし、付加価値サービスは減収、調整後営業利益率も28%へ低下しており、広告制作費やマーケティング投資の増加に加え、投資評価損も重なって最終利益は大きく減少しました。足元は、収益の安定化が見え始める一方、利益面ではなお移行局面にあると評価できます。

【見通し・注目点】

先行きは、広告の回復基調を維持しながら収益性を立て直せるかが注目点です。会社側は、AI関連の広告需要、自動車の新車投入、ローカルサービス需要が当面の追い風になる一方、スマホやEC、FMCG(日常的に消費される商品)では競争激化や収益性悪化が広告予算の重荷になり得るとみています。また、動画視聴時間の拡大、AI検索の高度化、AIを活用した広告配信・素材生成の改善は中期的な収益拡大要因です。今後は、ユーザー維持率と動画消費の改善を背景に広告成長を持続しつつ、先行投資による利益率低下をどこまで抑えられるかが評価のポイントになると考えられます。

本レポートに関するご注意事項

- ・ご紹介する個別銘柄及び各情報は、投資の勧誘や個別銘柄の売買を推奨するものではありません。
- ・本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。万一、本資料に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。
- ・本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製または販売等を行うことは固く禁じます。本資料の内容は作成時点のものであり、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したのですが、正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に記載の情報、意見等は予告なく変更される可能性があります。

手数料及びリスク情報等

- ・SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)、店頭CFD取引(SBI CFD)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

株式会社SBI証券 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号、商品先物取引業者

加入協会/日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人資産運用業協会、一般社団法人日本STO協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人日本暗号資産等取引業協会